

文部科学省研究開発学校(2年次)

研究
主題

義務教育9年間で資質・能力 を育成するための教育課程 の再構築に関する研究開発 ～縦(各学年)と横(各教科・各領域)の つながりを意識したカリキュラム再構築～



期日 令和元年 **11**月**8**日(金)

会場 京都教育大学附属京都小中学校

【主催】 京都教育大学教育創生リージョナルセンター機構 / 京都教育大学附属京都小中学校

【後援】 京都府教育委員会 / 京都市教育委員会

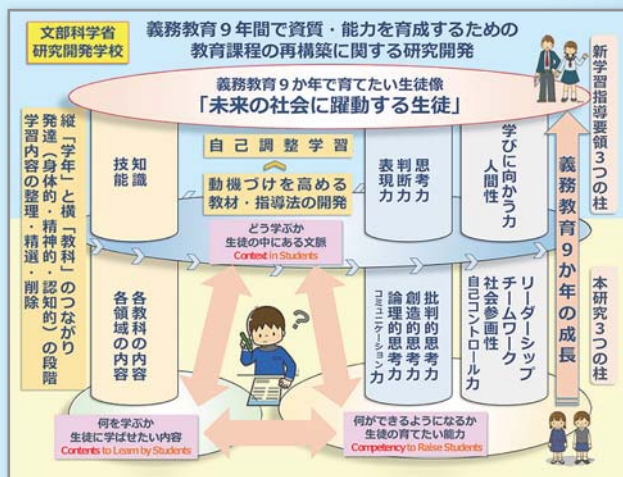
Schedule

8:30	9:00	9:40	10:00	10:50	11:00	11:40	12:40	12:55	13:00	13:50	14:00	14:40	15:00	16:20	16:30
受付	開会の式 総論	移動	公開 授業I	移動	授業別 協議会 (授業I)	昼食	英語 モジュール	移動	公開 授業II	移動	授業別 協議会 (授業II)	移動	講演会	閉会の式	

研究概要

本校は平成29年度より義務教育学校へ移行し、本年度は文部科学省研究開発学校の指定2年目を迎え、義務教育9年間の学習内容の整理・精選（カリキュラム・マネジメント）を社会科や理科を中心に全教科で行い、図のように学年と教科の枠を超えたカリキュラム提案に取り組んでいます。特に、新学習指導要領に盛り込まれたプログラミング的思考を、新たに前期課程に新設した技術・家庭科として授業実践を進めています。

本年度は、昨年度再構築したカリキュラムに沿った授業を公開します。また生徒の学びを活かす場として、生徒によるポスターセッションを予定しています。



本校の研究の全体像

公開授業 I

教科等名	単元・題材名	授業者	授業学級
音楽	日本の歌を楽しもう	瓜生 笙子	2年は組
体育	体づくり運動	森田 崇	3年は組
社会	用水のけんすい～琵琶湖疏水	深蔵 心理	4年ろ組
技術	プログラミングの考え方をを使って提案文を書こう	小西かおり	5年C組
せいかつ	5・6Dカフェ パート2	藤村 彰 溝渕 葉月	5・6年D組
理科	身近な物理現象	秋月 康平	7年B組
数学	図形の調べ方～はとめ返し謎を探れ～	森脇 正博	8年A組
英語	Lesson5 Uluru～世界の国を紹介しよう～	武内 弥生	8年C組
図画工作・美術	言葉の紡ぎを空間に広げよう～造形あそびから空間表現へ	足立 彰	9年B組
国語	9C句会～作品の世界観を味わおう～	山内まゆ美	9年C組

公開授業 II

教科等名	単元・題材名	授業者	授業学級
算数	たしざん(2)	上田美智穂	1年ろ組
生活	物語づくり～二人の女の子～	坂東 舞	2年い組
図画工作・美術	小さな箱の物語	松村香保里	3年い組
英語	絵本の読み聞かせをしよう	水野 和弘	4年は組
国語	5B秋の句会～言葉のカメラで写そう わたしたちの秋～	河合 晋司	5年B組
技術	プログラミング学習	竹間 光宏	6年A組
保健体育	「健康な生活と病気の予防」～食生活マイスターになろう～	柘植 恵	7年A組
せいかつ	今の自分, これからの自分	藤本 卓也	7年D組
社会	立憲制国家の成立	西田 直記	8年B組

■ 英語 モジュール学習

本校では2014年度より、週に3回各15分間の英語モジュール学習を実施しています。読み聞かせ、フォニックス、語彙、歌の4つの柱を単元に合わせて学習できるよう、教材と指導方法の開発を行ってきました。英語科の教員やALT、時には9年生の生徒が歌ったり踊ったりして作ったものもあります。モジュール学習を始めて以降、生徒の英語に触れる機会が増えたほか、普通の英語の授業でも復習時間の短縮や生徒の意欲向上など、よい影響が見られてきました。2年前からは、年間70時間のカリキュラムを、45分授業とモジュール学習を組み合わせることでより円滑に学習できるよう、単元を構成する主要な一部分としてモジュール学習の時間を活用する研究もしています。



公開6クラス

① 1年ろ組 上田学級

② 2年い組 坂東学級

③ 3年い組 松村学級

④ 4年は組 水野学級

⑤ 5年B組 河合学級

⑥ 6年A組 竹間学級

■ 講演会・講師

講師	演題
安彦 忠彦 先生	小中一貫カリキュラムの開発とマネジメント

新学習指導要領やカリキュラム・マネジメントについて、義務教育学校や小中一貫校でカリキュラムの構築していく上でヒントとなるようなお話をさせていただき予定です。参会者の皆様と一緒にカリキュラム・マネジメントについて考えを深めたいと思います。

～講師プロフィール～

あひこ ただひこ
安彦 忠彦

◆神奈川大学特別招聘教授・元中央教育審議会委員

プロフィール:

1942(昭和17)年、東京都生まれ。1964年3月東京大学教育学部卒業。同大学大学院教育学研究科博士課程1年中退後、大阪大学、愛知教育大学、名古屋大学、早稲田大学を経て、2012年4月より神奈川大学特別招聘教授。名古屋大学教育学部附属中・高等学校長、同大学教育学部長などを歴任。博士(教育学)。名古屋大学名誉教授。2005年2月より第3期中央教育審議会正委員(第6期まで)。専門はカリキュラム学(主に中等)を中心に教育方法・教育評価



■ 研究協力者

教科	学内連携協力者	教科	学内連携協力者
国語	教授 植山 俊宏	美術・図工	教授 村田 利裕
社会	教授 山下 宏文	保健体育・体育	准教授 小山 宏之
算数・数学	教授 大竹 博己	技術	教授 原田 信一
理科	教授 谷口 和成	家庭	教授 湯川 夏子
音楽	教授 清村 百合子	英語	教授 西本 有逸
	准教授 田邊 織恵		准教授 アンドリューオーバマイヤー
特別支援学級	准教授 丸山 啓史		

専門	学外研究協力者
小中カリキュラム	筑波大学人間系教授 樋口 直宏
小中一貫学校運営	京都産業大学現代社会学部現代社会学科教授 西川 信廣
教育方法・教育評価	京都大学大学院教育学研究科教育学部准教授 石井 英真

